

女性の健康週間イベント講演会 女性が生き生きと元気に過ごすために ～女性ホルモンの役割を中心に～

市は、厚生労働省が定める「女性の健康週間」に、女性の健康課題に多くの人が関心と理解を深め、知識の向上が図れることを目的に講演会を開催します。

女性が生涯を通じて健康で生き生きと過ごすために、女性ホルモンと上手に向き合う方法や、これから年齢を重ねていく前に備えておけることについて、国立成育医療研究センター長の小宮ひろみ先生から学びます。また、講演会参加者は、骨密度測定ができます。

このことを広く周知したく、ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

概要

- 日時 3月1日(日)▶講演会:午後2時～3時
▶骨密度測定:①午後1時～2時または②午後3時～4時
- 場所 くにたち未来共創拠点矢川プラス 多目的ルーム大・小(国立市富士見台 4-17-65)
- 対象 市内在住の20歳～50歳の方
- 講師 小宮 ひろみ氏(国立成育医療研究センター
女性の健康総合センター長、女性外科/婦人科 診療部長)



▲小宮 ひろみ氏。

- 骨密度測定 骨質までの反射距離を測定することで、^{しょうこつ}踵骨回りの肉質を除外し、踵骨だけの音速を測定(X線を使用しない測定方法)
※講演会と骨密度測定はセットです。



▲この部分にかかとを付けて測定します。

問い合わせ

国立市 健康福祉部 健康まちづくり戦略室 保健センター
TEL042-576-2111 内線(436)